

(第45号)

平成20年10月1日

発行 社会福祉法人 知多福祉会
ふれあいの里
特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
編集 広報委員会
愛知県知多市新知字二股10-1
TEL(0562)56-1411



(和田山)

七月二十五日、夏祭りが天候に恵まれ、盛大に行われました。人所者の皆様は、朝から落ち着かなく、祭りの音楽が流れると、玄関の方に行つたり来たりして、ソワソワしていました。夜になつても暑さの残る日でしたが、そんな暑さも気にせず踊りの輪の中に入つて手足を動かし、楽しそうに踊っていました。屋台もあり、大勢の人々と共に楽しい一時を過ごしました。

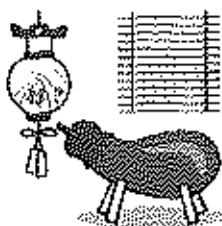
夏祭り



七月六日、ボランティアセンターより、知多ハーモニカサークルの方々をお招きし、ハーモニカの演奏会を開催しました。皆なつかしいハーモニカの音色に、皆さん一緒になつて歌を歌つたり、手をたたいたりと楽しい時間を過ごされました。七夕にちなんだ曲もあり、風情豊かな演奏会でした。(演出)



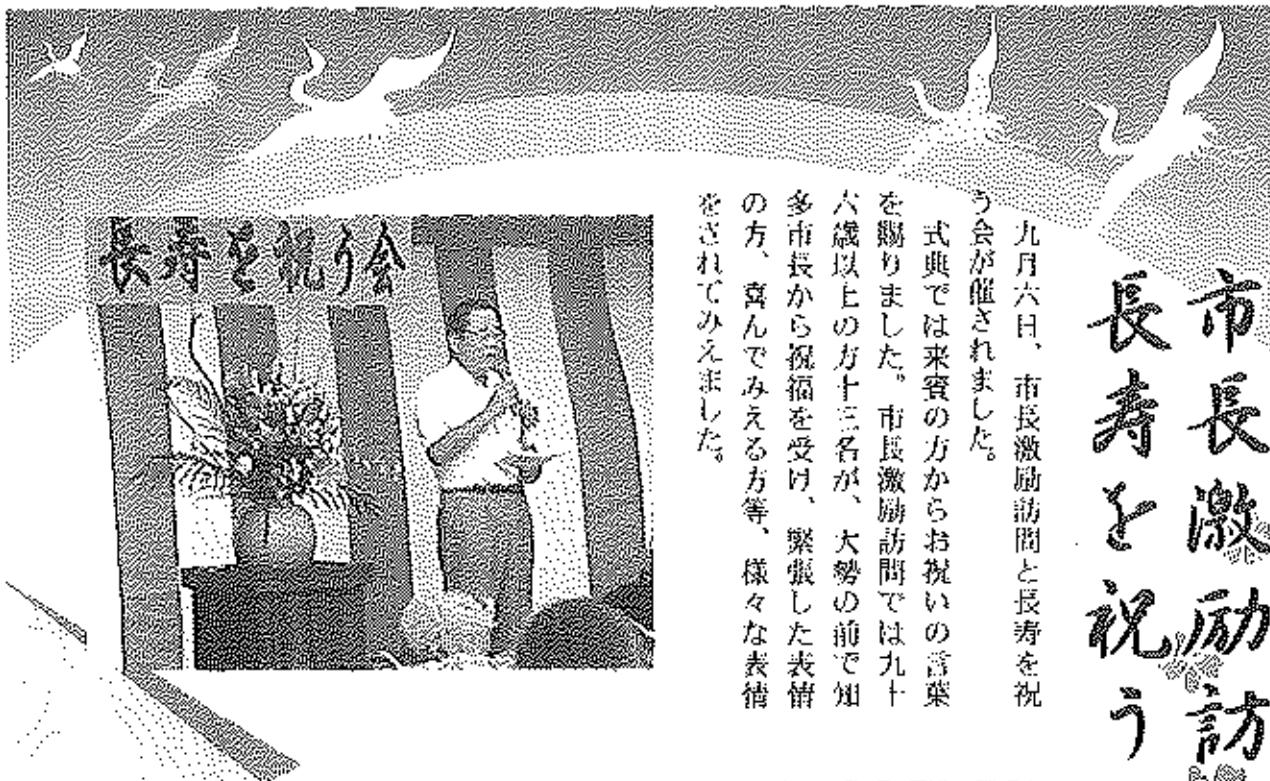
八月十五日に今年も籠置寺の御住職をお招きし、今までにお亡くなりになられた百五十一名の益供養をしていただきました。一緒に生活をしたお仲間です。入所者の皆さんも、スタッフも手を合わせ、故人を偲びました。(南出)



市長激励訪問 長寿を祝う会

九月六日、市長激励訪問と長寿を祝う会が催されました。

式典では来賓の方からお祝いの言葉を賜りました。市長激励訪問では九十六歳以上の方十三名が、大勢の前で知多市長から祝福を受け、緊張した表情の方、喜んでみえる方等、様々な表情をされてみえました。



長寿を祝う会では、余興としてアコスティックギターの生演奏があり、ギターの素敵な音色がホールに響き渡ると、皆様聞き惚れてみました。

式典が一段落すると、家族との昼食会が始まりました。この日の献立は色々やかな秋の味覚の箱膳でした。やはり家族と一緒に召し上がる食事はおいしいのでしょうか。あちらこちらのテーブルから笑い声が聞こえてきました。

(渡辺政)


 お月見会

九月十四日月曜日
の、中秋の名月の日
にお月見会を行いました。

午前中は、ボランティアの方々による彌月を披露して頂きまし。又、午後からは、栄養士が用意した手作り水ようかんをいただき、皆さん大変喜ばれていました。

夜には、中秋の名月を拝むことができ、終日、お月見気分が味わえました。
(永井)



 青木美津子作品展

フラワー棟の青木美津子さんは、子供の頃から、画家でいらっしゃったお父様の絵が大好きで、いつも側で見て育つたそうです。

そんな環境もあってか、絵が大好きになり、今でも絵を描き続けておられます。とても色使いがきれいで、やさしい絵を描かれます。ご自身もやさしい方で、皆さんのお役に立ちたいと、できる事を何でも手伝つて下さいます。作品のごく一部ですが、ここに紹介させて頂きます。
(米丸)



 生け花クラブ


九月二十日に生け花クラブが開催されました。月に一度、先生に来ていただき、利用者に教えていただいています。皆様クラブを楽しみにしている様で、毎回大勢の方が参加されています。

先生からの説明が終わると、真剣な表情で手を動かし、何もなかつたオアシスを、物の見事に色とりどりの花で飾つていきます。完成した花を見て、満足そうな表情をしている姿が印象的でした。
(夷)

デイサービスセンター

今年も短冊に願いを書いて筆に飾る七夕行事を、デイサービスにて六月三十日からの四日間で行いました。皆さん一番の願いはやはり健康。膝の痛みが軽くなりますように！腰の痛みがなど現実的な願いが多かつたように思います。

職員からは皆様健康で百歳まで元気に過ごせますようにとの短冊もありました。それを見た方の中には「無茶は言つちやいかなよ。今でも大変なのに」毎日が大変と言われる方もみえますが、デ

イサービスに来られた日は笑顔で過ごせて、痛みなんか忘れるくらい楽しめるように職員も頑張ります」と短冊に書いたほうが良かつたかも知れませんね。

(木曾)

七夕行事

今年も短冊に願いを書いて筆に飾る七夕行事を、デイサービスにて六月三十日からの四日間で行いました。皆さん一番の願いはやはり健康。

九月四日・五日に、毎年恒例のスイカ割りを行いました。

自慢をして、周りの人のかけ声を頼りにスイカを目指して、そろそろ・そろそろと歩いて見事にスイカに当たった人、当たつても割れなかつた人、全然見当違ひの場所をたたく入など、皆さんそれぞれに頑張つていた。だき、周囲の人も一喜一憂して、夏の風物詩を大いに楽しみました。スイカ割りの後は見事に割られたスイカを切り分けて、みんなで一緒に夏の味覚を味わい、笑顔の多い楽しい一日となりました。(永井)

スイカ割り

運動会

秋の便りもちらほらと聞こえてきた九月二十二日も二十五日にかけて四日間、運動会が開催されました。赤白に分かれて借り物競争や玉入れ、パン食い競争など、童心に返つて皆さん一生懸命参加されていました。借り物競争では洋服を

帽子を三つもかぶつてゴルする人、かづらを頭に乗せ荷物を抱えている人など、てんやわんや大騒ぎ。玉入れには一つでも多くかごに入れようと、

ついつい立ち上がりつて注意を受ける人もいて、自然した合戦でした。最後にパン食い競争のパンを食べてやれやれ一息、運動会談義に花が咲いて、楽しかつたという声があちらこちらから聞こえてきました。又来年も一緒に楽しい運動会ができますよう

(南条)

ぬりえ

B棟では、八月三十一日にぬり絵を楽しみました。始めは「苦手だから」「自分が見えないから」と言って断り気味だった入所者の方がみえましたが、描き出すと真剣に取り組まれていました。

九月はお月見の行事があるので、お月見の絵を描いて季節感を味わっていました。

(倉橋)



外食トライ

九月十九日、バード棟の四名の方がボランティアさんの協力を得て、喫茶店とドライバーに出かけました。ケーリキやアイスクリーム等、自分の好きな物を各自注文し、おいしそうに食べながら、ボランティアさん

の服きれいだね」と会話も弾み、久しぶりの外食を楽しめました。その後新舞子の海岸をドライブし、秋の季節を感じ、充分



満足されたようです。〔野々部〕

週 脳 脳

お世話になりました

杉山 友梨

短い間でしたが、お世話を担当しました。周りの方々に支えて頑張ながら過ごしてまいりました。本当にありがとうございました。

職員紹介

南条 留美子



十月よりデイサービスからなりましたのでよろしくお願ひいたします。今までデイサービスでは利用者の方々に色々な事を教えていただき、笑いのたえない時を過ごし、楽しく仕事をさせていただき、本当に有難うございました。特養に変わりましてもデイサービスの時と同じように、楽しく仕事が出来るよう頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

松田 博文

十月より介護職員になりました。松田博文です。まだまだわからない所が多くあります。一生懸命に頑張っていきたいと思います。

岩井 由子

この度、ふれあいの里で働かせていただくことになりました。今は何もわかりませんが、利用者様の顔とお名前を早く覚えて、仕事も早く覚えてがんばりたいです。よろしくお願いいたします。